

第6次 阿久比町総合計画

令和3▶12年度

輝く子どもたちをみどりが包むまち・あぐい

概要版

持続可能
アクションプラン
2030



令和3年3月
阿久比町

「未来へつなぐ阿久比町の創造を目指して」

先人の方々が築き上げてきた私たちのふるさと阿久比町は、住民の皆さまのご尽力により、青い空とみどり豊かな住環境、そして優れた利便性を有する町として発展し、子育て世代を中心に人口が増加してきました。

私は、安全を基盤に、安心して暮らせる、安定したまちづくりを念頭におき、阿久比町を守り、住民の皆さまが快適に生活できるまちづくりを進めました。

最近、新型コロナウイルス感染症が世界各地で猛威を振るい、本町も住民の皆さまの生命や生活を守るために感染防止対策を進めています。一日でも早く普通の生活が取り戻せるよう、住民と行政が一丸となり「新しい生活様式」の実践により「新しい阿久比町」を築き上げていくことが大切と考えます。

このような状況の中、住民の皆さまとのパートナーシップにより、「第6次阿久比町総合計画」を策定しました。この計画は、第5次総合計画によるまちづくりを踏襲しつつ、「安全・安心・安定」「次世代につなぐ」「みんなで創る」を基本理念として、まちの将来像「輝く子どもたちをみどりが包むまち・あぐい」の創造を目指します。

持続可能な開発目標であるSDGsとの関連を示しつつ、計画期間の10年間にピークとなる子どもの人口に対応し、健やかに成長させることを重視した施策を盛り込みました。次世代を担うこれからの主役である子どもたちが、本町に誇りを持ち、健康で輝きながら育つよう、未来へつなぐまちづくり・人づくりを進めていきます。

この計画に対する一層のご理解をいただき、まちづくりの共通目標として幅広い層に親しまれ、住民の皆さまとのパートナーシップによるまちづくりを進めてまいりたいと思います。今後とも、町政への積極的な参画とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年3月

阿久比町長 竹内啓二



目的

本町の「**住みよいまち**」の特性を次世代に引き継ぐ責任を果たし、**持続可能で幸せな暮らし**のできるまちとしていくとともに、「**この10年**」において**ピークとなる子どもの人口に対応しながら、無事に成長させる**ことが重要となることから、それらの実現のための基本目標を示す指針として、ここに「第6次阿久比町総合計画」を策定しました。

役割

総合計画は、本町の最上位計画として各計画の方向性を表すとともに、住民とのパートナーシップによる将来像の実現に向けた指針として次の役割を担っています。

役割1

住民みんなの
まちづくりの
共通目標

住民をはじめ多様な主体によるまちづくりを推進していくために、まちづくりの方向性や必要な施策をわかりやすく示し、住民と行政がそれぞれの役割と責任を自覚し、パートナーシップ※のまちづくりを推進します。



役割2

計画的な行政
運営を進める
総合的な指針

自らの責任と判断で進むべき方向を決め、実行できる行財政体制の確立が求められており、選択と集中を踏まえた自立したまちをマネジメントします。

役割3

広域的なまち
づくりの連携や
調整をしていく
基本的な指針

自らの進む方向をしっかりと示し、国や県の政策との調整や周辺自治体と連携していくための指針とします。

※パートナーシップ…

本町では、まちづくりの主体である住民・地域・事業者・各種団体・行政などが、まちの課題を共有し、その克服に向けた方向性や目指すべき将来像を掲げ、それぞれの役割と責任のもと、まちへの愛着・誇り・共感といった思いを力とし推進していきます。

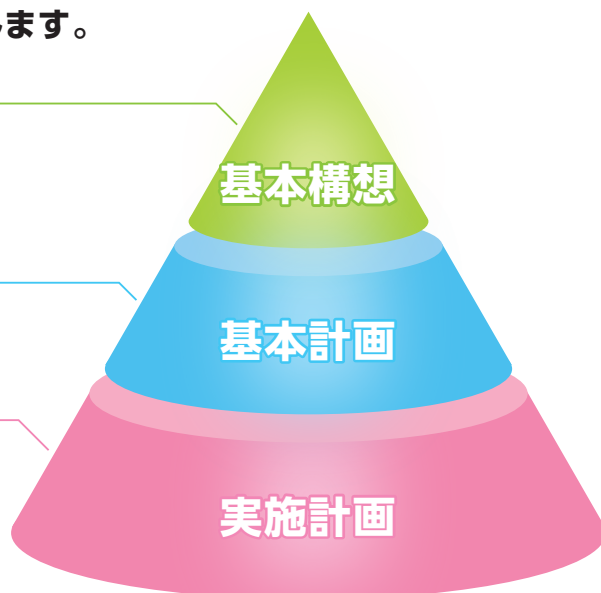
構成と計画期間

総合計画は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の3つで構成されています。計画期間は、令和3年度から令和12年度までの10年間とします。

本町の特性、住民ニーズ、時代の潮流、直面している課題などを検討し、まちづくりの将来像や基本施策の方向性などを示すものです。

基本構想で定める施策の体系に基づき、取り組むべき主要な施策の方向性を各分野にわたって定めています。

基本計画で定めた施策の方向性に基づく具体的な事務事業を明らかにするものであり、事業の優先順位や具体的な事業内容、財源などを示すことにより、毎年度の予算編成の指針とします。



基本理念と将来像

本町の特性や課題を総合的に勘案しながら、これからのまちづくりの基本理念と将来像を次のとおり定め、輝く子どもたちをみどりが包むまちの創造を目指します。

まちづくりの基本理念

まちづくりすべての分野における基本とします。

理念
1

「安全・安心・安定」を基本に、豊かな自然と調和した快適なまちづくり

理念
2

「次世代につなぐ」基盤を固め、持続可能な幸せを目指すまちづくり

理念
3

「みんなで創る」パートナーシップのまちづくり

まちの将来像

輝く子どもたちを みどりが包むまち・あぐい

第6次総合計画の愛称 ▶ 持続可能アクションプラン2030

まちの将来像を目指してそれぞれの基本目標を実行していきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



▶ SDGsの推進

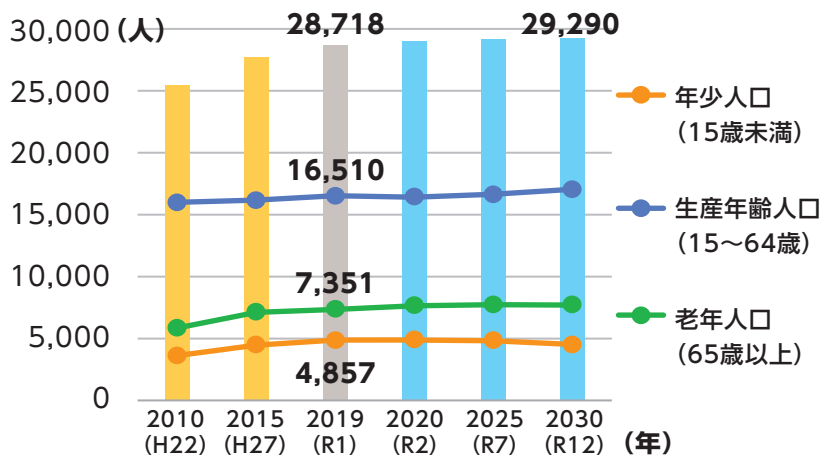
今回の計画では、新たに「持続可能な開発目標(SDGs)」を表記し、住み続けられるまちの実現に向けて取り組んでいきます。

将来人口

**本町の展望として、
令和12年度の将来人口**

29,000人
を目標とします。

(出典) • 国勢調査:2010・2015
• 国立社会保障・人口問題研究所
推計準拠値:2020~2030
• 住民基本台帳:2019



土地利用構想

目指す将来像の実現に向けて、合理的、計画的なまちづくりが進められるよう、将来都市構造の基本方針を踏まえ、6つの都市軸、5つのゾーン、4つの都市拠点に関する基本的な考え方を次のとおり定めます。



※この図は、長期的な視野により目指すべき都市の姿を想定したものであり、具体のルートや位置、規模を想定したものではありません。

1 土地利用

田園空間の保全を図りながら、新たなまちの活力・魅力を高める住宅地や産業用地などの都市的土地利用を進めます。

2 市街地整備

商業・業務機能の集積、都市景観の整備、災害に強いまちづくりを進め、安全・安心と快適性の高い市街地整備を進めます。

3 道路・交通網

公共交通機関の利便性向上やその周辺整備により安全・安心に生活できるまちの形成につなげます。

基本目標 1

自然と調和した心地よさが感じられるまち

自然と都市機能の調和した利便性の高いまちをつくり、安全・安心な住民生活や活発な産業活動などのための都市基盤を整備し、活力があふれ心地よさが感じられるまちづくりを推進します。

4 河川・水路・ため池

住民の生命や生活を守る治水対策・治水機能の向上を第一に考え、生物の多様性や自然環境などに配慮した河川・水路・ため池整備を推進します。

5 公園・緑地

緑の保全に努めるとともに、魅力的な公園整備を図り、憩いと賑わいのあるまちづくりにつなげます。

6 上水道

安全で良質な水の安定供給に向けて、経営基盤の強化や健全運営に努め、安定的で持続可能な水道事業の運営を図ります。

▶ 関連するSDGs



1 環境保全

自然環境の保全をはじめ、地球温暖化対策、公害・環境汚染の防止、自然エネルギーの活用など、環境保全に向けた取り組みを推進します。

2 環境衛生

日頃からごみ分別を徹底し、3R運動を推進し、持続可能な資源循環型社会を目指します。

3 下水道

施設は長寿命化等を踏まえた更新と維持管理を進め、安定的で持続可能な事業の運営を図ります。

基本目標 2

豊かな自然と共生する安全・安心なまち

ホタルが生息できる豊かな自然環境を次世代に引き継ぐための循環型社会の形成に取り組めます。自然災害に備えるため、まちの強靱化、地域防災力の強化を図るとともに、交通安全・防犯対策を強化し、安全・安心なまちづくりを推進します。

4 防災・消防・救急

迅速な情報収集・伝達体制の充実や防災設備の計画的な整備を図り、地域の防災・減災力の向上を推進し、災害に強いまちづくりを進めます。

5 交通安全・防犯

住民の交通安全や防犯への意識の高揚、自主的な防犯・地域安全活動の促進に努め、交通安全施設や防犯施設などの整備・維持管理を図ります。

6 消費者行政

消費者被害を未然に防ぐために、情報提供や啓発に努め消費者意識の向上を図ります。

▶ 関連するSDGs



1 子育て支援

多様なニーズに対応するため、子育て世代への切れ目ない支援を目指し、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進めます。

2 地域福祉

住み慣れた地域の中で安心して暮らすことができるよう、交流や支え合い活動が活発に継続できる地域の基盤づくりを進めます。

3 高齢者福祉

介護サービスの充実や地域包括ケアシステムを推進するとともに、いきいきと暮らせる高齢社会の実現や健康寿命の延伸を図ります。

基本目標 3

ともに生きる健康・福祉のまち

すべての住民がやすらぎに満ちた暮らしができるよう、保健・医療・福祉施策を総合的に展開します。住民・地域・行政が連携した地域福祉活動を進め、支え合い、ともに生きる健康・福祉のまちづくりを推進します。

4 障がい者(児)福祉

様々な障がいに対する正しい理解と認識を深め、安心して地域での自立や、可能性を伸ばしながら成長できるような環境づくりを推進します。

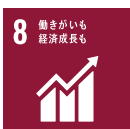
5 健康づくり・医療

住民の健康づくり活動を支援し、各種検診や健康相談体制などを充実させ、医療機関や関係機関と連携して医療体制の充実に努めます。

6 社会保障

社会保障制度の持続や機能の充実・強化を図るとともに、安心した生活を送ることができる社会を目指します。

▶ 関連するSDGs



1 教育

“豊かな心と健やかな体”、“確かな学力”の育成を図る教育やICT教育など教育の質の確保を進めます。

2 青少年健全育成

子どもや若者が次世代の担い手として健全に育成されるよう、家庭と地域や学校が連携して健全育成活動を推進します。

3 生涯学習

各年齢層に応じた活動機会の創出など生涯学習活動を推進するとともに、人材の育成と活用に努めます。

基本目標 4

ひとが輝く教育・文化のまち

次世代を担う人材を育成し、誰もがいつでも学べる教育環境や、健康で明るい生活ができるスポーツ環境づくりを進めます。文化の継承や創造を進め、まちへの誇りや愛着を醸成する教育・文化のまちづくりを推進します。

4 文化芸術

文化芸術への出会いが生活に潤いをもたらし、地域に根ざした文化の継承やアグピアホールを活用した住民主体の活動を推進します。

5 スポーツ

誰もが気軽に、安全・安心にスポーツに親しめる環境づくりや施設の充実に努めていきます。

▶ 関連するSDGs



1 農業

農業環境の整備や担い手育成及び確保を図ります。農畜産物の阿久比ブランド化、積極的なPR、観光農業の促進など多面的な農業振興を進めます。

2 商業

商業者の活力向上や担い手育成、経営基盤の強化を進め、特産品の開発や新たなにぎわい拠点の創出を観光振興につなげます。住民ニーズに応じた商業機能の充実を図ります。

基本目標 5

未来へつなぐ産業のまち

みどりと調和した魅力ある農業の実現をはじめ、商業拠点の整備や工業用地の確保など、地域資源や交通立地条件を最大限に生かした交通拠点の形成や地域産業の活性化、観光の振興に努め、未来へつなぐ産業のまちづくりを推進します。

3 工業

地域活力向上と雇用の場の確保に向け、工業用地確保、企業誘致を検討するとともに、既存企業の活性化や新たな産業開発などを促進します。

4 就労対策・ 勤労者福祉

勤労者の快適な就労環境づくりに向け、雇用・就労に関する情報提供、雇用機会の確保、勤労者福祉の充実に努めます。

▶ 関連するSDGs



1 パートナーシップ のまちづくり

情報共有や地域づくり人材の育成を図り、住民の参画を促し、住民・行政などがそれぞれの役割によるパートナーシップのまちづくりを進めます。

2 コミュニティ活動

人と人とのつながりを基本とする住民主体の基礎的コミュニティの活性化や成熟化を促進し、自主的なコミュニティ活動を推進します。

3 男女共同参画・ 多文化共生

男女が互いに喜びと責任を分かち合える社会を目指し、安心して仕事と子育てが両立できる環境づくりを推進します。また文化や習慣を理解し、外国人が暮らしやすい環境づくりに努めます。

基本目標 6

みんなの思いがカタチを成すまち

住民と企業、行政がそれぞれの役割と責任を持って、地域社会の形成や男女共同参画社会の形成、地域交流に取り組むとともに、自立した行政経営に努め、みんなの思いがカタチを成すまちづくりを推進します。

4 交流

国際交流活動の促進や国内各地域との交流をまちの活性化や人材育成につなげ、コミュニティ活動やまちの魅力の創出に生かしていきます。

5 行政経営

必要な行政サービスの維持、施設の長寿命化や計画的な更新を進め、効率的な行政運営に取り組むとともに、持続可能な行政運営を維持していきます。

▶ 関連するSDGs



阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、
よりよいまちづくりに努めることを誓います。

- ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
- 歴史と伝統を守り、教養を高めます。
- スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくれます。
- オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくれます。
- ボランティア活動に、すすんで参加します。

平成15年11月2日制定

町章



町の花
「うめ」



町の木
「もちのき」



マスコットキャラクター
「アグピー」



第6次総合計画は、町ホームページで
全ページを閲覧することができます。

第6次阿久比町総合計画（概要版）

発行:阿久比町／令和3年3月 編集:総務部政策協働課
〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町大字卯坂字殿越50
TEL 0569-48-1111(代)